

市民がつくる、まちを楽しくする大学

# ヒガシヤマト



# 未来大学

Future University HIGASHIYAMATO

## 蔵敷チーム NEWS LETTER VOL. 01

ヒガシヤマト未来大学は、自分たちの住むまちを楽しくしたいという人たちが集まり、仲間とともに、地域の資源を発見し、アイデアを出し合い、実現させていく、まちの未来を創造するための学びと実践の場です。昨年度からコアメンバーでどんなプロジェクトがふさわしいのか考えながら進めてきました。私たち蔵敷チームは、蔵敷公民館周辺の魅力について考えたところ、世界に6台しかないMEGASTAR II-Bのあるプラネタリウムが大きなまちの魅力ではないかと考えました。

### 01. 講座が目指すこと

世界に6台しかない投影機をもつプラネタリウム。子どもたちの教育の場になっていけば、ふらっと立ち寄れる地域の憩いの場にもなっています。こんなにすごい投影機をもっているのだから、このプラネタリウムを活用してもっと何かできないだろうか、という声がメンバーの多くからあがりました。

そこで、わたしたちの講座では、他市の取り組みや、プラネタリウムを活用した市民交流を実践している講師のみなさんを通じて、東大和のプラネタリウムの魅力を改めて考え、そして日本一〇〇なプラネタリウムを目指すためのアイデアを考えます。講座の最後で、アイデアをアウトプットすることを目指します。

### 日本一〇〇なプラネタリウムをつくろう！ ～みんなで〇〇を考えよう！～ 全5回講座スケジュール



1回目：東大和の魅力とは？郷土博物館・プラネタリウムの仕組みを知る。  
講師：郷土博物館 野崎洋子さん

2回目：プラネタリウムの魅力について。他市の取り組みを知る。  
講師：多摩六都科学館 石山彩さん 柴崎勝利さん

3回目：プラネタリウムを通じた市民交流づくり、取り組みを知る。  
講師：高橋真理子さん

4回目：アイデア出しワークショップ

5回目：アイデア発表

“〇〇”を探していく連続講座



## 02. 第一回目講座内容

日時:10月6日(土)13:20~16:45

場所:東大和市立郷土博物館

講師:野崎 洋子さん(東大和市立郷土博物館学芸員)

プラネタリウム観覧料 300円 参加者5名 スタッフ4名

### ○東大和市立郷土博物館 プラネタリウム

郷土博物館は、「狭山丘陵とくらし」をテーマとした総合博物館として、狭山緑地の南に位置する、狭山丘陵全体を活動の場として、郷土の歴史、民俗、自然に関する事業を行っている。来年4月で25周年を迎える。プラネタリウムは直径14m。2014年3月にリニューアル。学校授業に対応する学習投影等、一般向けにもさまざまな番組を提供している。

### ○野崎 洋子さん

(東大和市立郷土博物館学芸員)

子どもの頃から星が好き。晴れた夜には屋根の上で星空観測をしていた。天文展示の企画制作やプラネタリウム施設などを経験したのち、1994年開館と同時に東大和市立郷土博物館に天文担当として着任。番組制作・企画も手掛ける。

### ★野崎さんのお話

・お仕事内容は、番組制作と編集、ポスターづくりなどのPR活動もほぼ一人でされています！

・仕事上のやりがいは

- アンテナを張って情報を集める
- 正しい最新情報を集める
- 人との付き合いを大切にする

・開館当初は、お客さんが押し寄せるくらい入った。上映途中に出たり、入ったり、みんなマナーを知らなかった時代があった。

・昔のプラネタリウム番組は80枚のスライドの組み合わせで投影されており、順番通りにセットして初めて映っていた。右写真は「銀河鉄道の夜」のスライド。

・旧投影機「G1014si」では、惑星や月の配置をアナログでセット。

・年間で65~80団体(小学校など)の受け入れをしている。キャラクターものの上映は集客は良いが、人が入れば良いとは思ってなくて、やはりお客様には星をみてもらいたい！

・取り組みとしては、星空観察会をしたり、付近の高校の天文部とともに「僕らのプラネタリウム」として、番組制作を学生たち自ら作成するサポートをしている。



★新投影機「メガスターⅡB」&「ステラドーム(ソフトウェア)」を実際に操作

・あらかじめセットされているボタンの組み合わせで、BGMをいれたり、星座を投影できる。

・描いたイラストなどもドームに投影できる！



## 03. まとめ

野崎さんの想いとプラネタリウムがどうなっているのかしくみについてたくさんお話を聞きました。

どんなプラネタリウムになったらもっと良いなとみなさんは考えるでしょうか？

- ・企画・制作などをほぼおひとりでやっているため、一度に多くの企画などは難しい。
- ・投影操作は、ボタンで分かれており、星座表示、音響なども組み合わせて作成できる。
- ・お客様には星をみてほしい！(野崎さんの想い)

〈第二回へつづく〉